



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年1月28日

上場会社名 東洋シャッター株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5936 URL http://www.toyo-shutter.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡田 敏夫
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務経営企画統括部長 (氏名) 丸山 明雄 TEL 06-4705-2125
 四半期報告書提出予定日 2019年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	15,025	11.8	850	130.7	804	146.3	524	158.0
2018年3月期第3四半期	13,443	7.5	368	△21.2	326	△22.4	203	△18.9

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 543百万円 (116.2%) 2018年3月期第3四半期 251百万円 (△14.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	82.82	—
2018年3月期第3四半期	32.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	18,598	6,705	36.1
2018年3月期	17,624	6,289	35.7

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 6,705百万円 2018年3月期 6,289百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2019年3月期	—	0.00	—	—	—
2019年3月期（予想）	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	10.3	1,200	107.5	1,100	45.9	700	42.8	110.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期3Q	6,387,123株	2018年3月期	6,387,123株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	49,345株	2018年3月期	48,609株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期3Q	6,338,056株	2018年3月期3Q	6,339,130株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（日付の表示方法の変更）

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
3. 補足情報	8
連結製品別売上明細	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済の成長や堅調な企業収益を背景に、引き続き緩やかな回復基調で推移いたしましたものの、米中貿易摩擦に端を発した経済の不確実性が、世界の实体经济に深刻な影響を及ぼしつつあるなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当シャッター業界におきましては、民間設備投資が底堅く推移している中であっても、未だ激しい受注競争が続き、依然として厳しい環境にある中で、当社といたしましては、積極的な受注確保や、受注済み案件の採算改善などの地道な努力を続けてまいりました。また、2018年9月以降に多発した大型台風の影響で、シャッター修理需要が急激に高まったことにより、受注契約高が大きく増加いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における受注高は前年同四半期比20.9%増の17,190百万円となり、売上高は前年同四半期比11.8%増の15,025百万円、営業利益は850百万円（前年同四半期比481百万円増加）、経常利益は804百万円（前年同四半期比477百万円増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は524百万円（前年同四半期比321百万円増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて973百万円増加し、18,598百万円となりました。

流動資産では前連結会計年度末比1,074百万円増加の10,640百万円となり、固定資産では前連結会計年度末比100百万円減少の7,957百万円となりました。

流動負債では前連結会計年度末比583百万円増加の10,217百万円となり、固定負債では前連結会計年度末比25百万円減少の1,674百万円となりました。

純資産では前連結会計年度末比416百万円増加の6,705百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2018年5月11日に公表いたしました連結業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日（2019年1月28日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値はさまざまな要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,671	2,057
受取手形及び売掛金	4,553	4,492
電子記録債権	1,229	1,201
仕掛品	893	1,467
原材料及び貯蔵品	786	910
その他	436	517
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	9,565	10,640
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,085	1,986
土地	4,141	4,141
その他（純額）	512	522
有形固定資産合計	6,739	6,650
無形固定資産	417	395
投資その他の資産		
投資有価証券	39	35
退職給付に係る資産	566	595
繰延税金資産	75	28
その他	224	253
貸倒引当金	△5	△1
投資その他の資産合計	900	911
固定資産合計	8,058	7,957
資産合計	17,624	18,598

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,424	4,572
短期借入金	1,400	1,800
1年内返済予定の長期借入金	1,859	1,722
リース債務	187	237
未払金	521	700
未払法人税等	119	160
賞与引当金	237	242
工事損失引当金	208	197
製品改修引当金	94	70
その他	582	513
流動負債合計	9,634	10,217
固定負債		
長期借入金	1,149	1,006
リース債務	391	545
長期未払金	125	92
退職給付に係る負債	33	30
固定負債合計	1,699	1,674
負債合計	11,334	11,892
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,024	2,024
資本剰余金	186	186
利益剰余金	4,146	4,544
自己株式	△45	△46
株主資本合計	6,310	6,708
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14	11
退職給付に係る調整累計額	△35	△13
その他の包括利益累計額合計	△20	△2
純資産合計	6,289	6,705
負債純資産合計	17,624	18,598

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	13,443	15,025
売上原価	9,942	10,886
売上総利益	3,500	4,139
販売費及び一般管理費	3,132	3,288
営業利益	368	850
営業外収益		
保険配当金	14	16
その他	19	14
営業外収益合計	33	30
営業外費用		
支払利息	42	46
シンジケートローン手数料	20	20
その他	12	9
営業外費用合計	75	76
経常利益	326	804
税金等調整前四半期純利益	326	804
法人税、住民税及び事業税	76	240
法人税等調整額	46	38
法人税等合計	123	279
四半期純利益	203	524
親会社株主に帰属する四半期純利益	203	524

（四半期連結包括利益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2017年4月1日 至 2017年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）
四半期純利益	203	524
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4	△3
退職給付に係る調整額	43	21
その他の包括利益合計	47	18
四半期包括利益	251	543
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	251	543
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2017年4月1日 至 2017年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	326	804
減価償却費	300	321
貸倒引当金の増減額（△は減少）	3	△3
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△2	△2
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△29	△29
賞与引当金の増減額（△は減少）	△179	5
工事損失引当金の増減額（△は減少）	75	△11
製品改修引当金の増減額（△は減少）	△56	△24
受取利息及び受取配当金	△1	△1
支払利息	42	46
持分法による投資損益（△は益）	1	—
売上債権の増減額（△は増加）	276	92
たな卸資産の増減額（△は増加）	△599	△697
仕入債務の増減額（△は減少）	656	148
前受金の増減額（△は減少）	186	199
前払費用の増減額（△は増加）	△50	△99
未収入金の増減額（△は増加）	△111	△5
その他	118	79
小計	956	824
利息及び配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△42	△48
法人税等の支払額	△251	△182
営業活動によるキャッシュ・フロー	662	594
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
固定資産の取得による支出	△23	△45
貸付けによる支出	△1	△2
貸付金の回収による収入	1	1
その他	△1	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24	△54
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	500	400
長期借入れによる収入	100	—
長期借入金の返済による支出	△256	△279
リース債務の返済による支出	△136	△148
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△94	△126
財務活動によるキャッシュ・フロー	111	△153
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	750	385
現金及び現金同等物の期首残高	1,079	1,671
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,829	2,057

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

3. 補足情報

(連結製品別売上明細)

品名	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		増減率 (%)
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	
軽量シャッター	1,981	14.7	2,500	16.7	26.2
重量シャッター	7,080	52.7	8,190	54.5	15.7
シャッター関連	1,285	9.5	1,322	8.8	2.9
シャッター計	10,346	76.9	12,014	80.0	16.1
スチールドア	2,684	20.0	2,538	16.9	△5.4
建 材 他	412	3.1	472	3.1	14.6
合 計	13,443	100.0	15,025	100.0	11.8